用意するもの

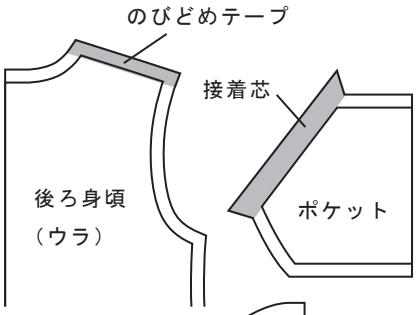
●ニット生地
中肉程度の裏毛や天竺などが合います。
145cm巾　90（0.9m）・100（1m）・110（1m）・120（1.2m）・130（1.2m）・140（1.4m）・150（1.4m）M（1.8m）・L（1.9m）

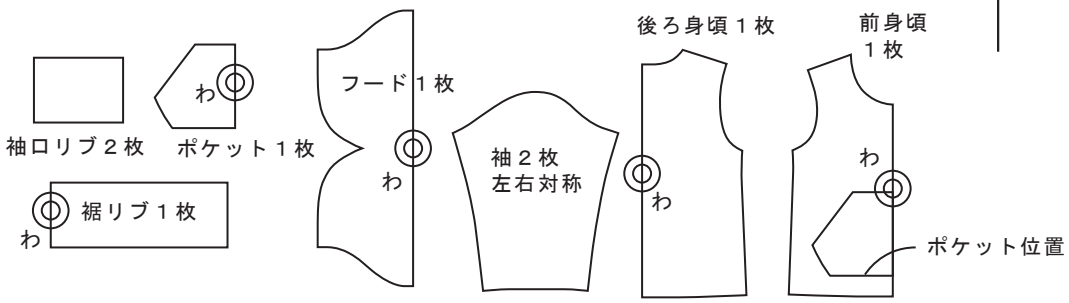
●のびどめテープ・接着芯
少々

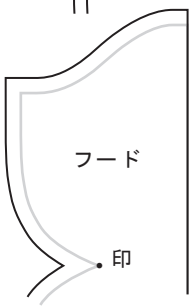
●小さいサイズは頭まわりがギリギリです。明きなしタイプでは頭まわり寸法にご注意ください。
あまり厚めの生地は適していません。生地の厚みがさほどではない柔らかめの素材をご使用ください。

準備

●裁断パーツ７・合計９枚（下図）
●後ろ身頃、肩のウラ面に、のびどめテープを貼っておく（右図）
●伸びやすい素材の時はポケット口に接着芯を貼っておく（右図）
●フードのダーツ先に印を打っておく（右図）
●ポケット位置に印をつけておく（下図）



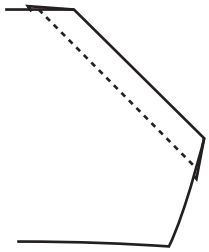


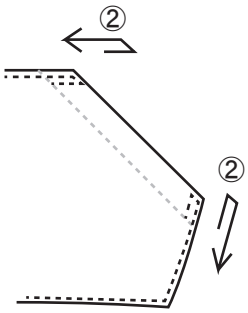


ポケット

ポケット口縫い代端をロック始末します。

①できあがりに折って
ステッチ



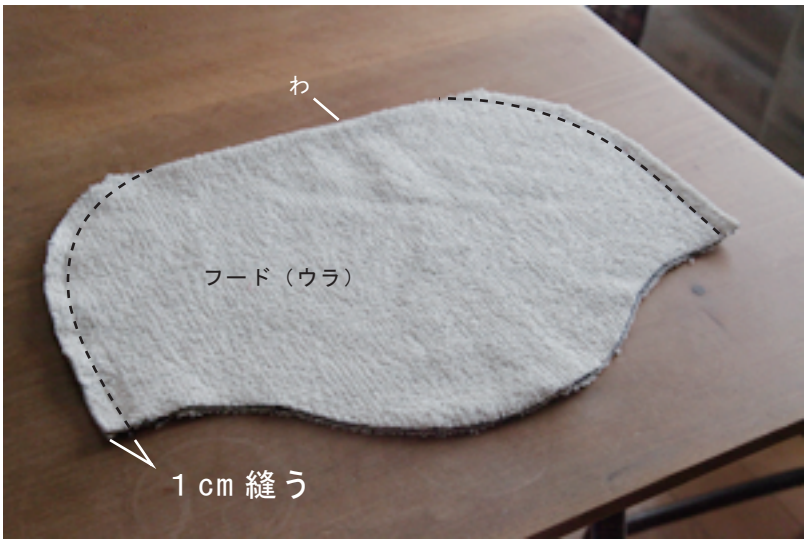


ポケット口を折り込んでステッチした後、上下左右の縫い代を折り込んで、
身頃に乗せて、コバステッチで縫いとめます。

肩縫い

前後の身頃の肩を、中表に合わせて１cm で縫い合わせます。縫い代はロック始末して、後身頃側に倒します。

フード

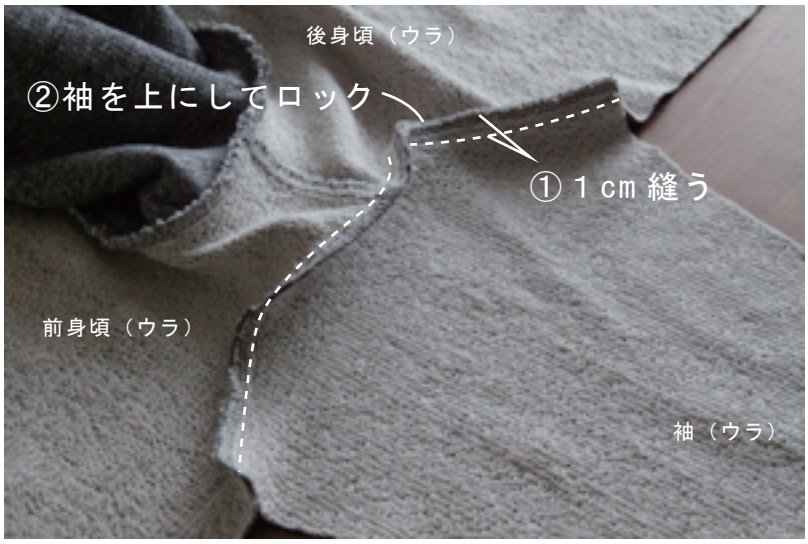


フードを上下中表に折って、後頭部の部分を１cm で中縫いします。ダーツ先に向かって細くなって、ダーツ先で縫い止まります。縫い代は割ります。

フードを表に返し、衿ぐりをできあがりの状態で揃え、端から 0.5cm のところを仮止めしておきます。フードはどちらが表でもＯＫです。

フードを身頃の衿ぐりに、中表になるように入れて、１cm で縫い合わせます。
縫い代はフード側を上にしてロック始末。

袖つけ



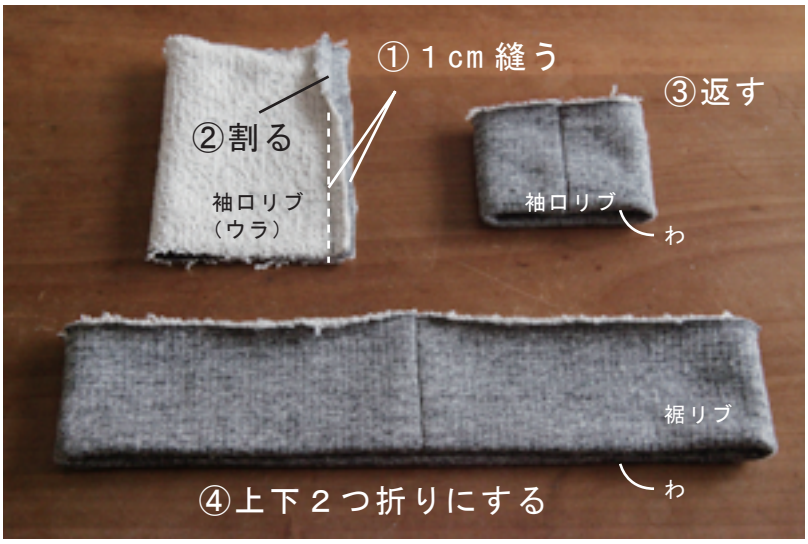
袖と身頃を中表にして、１cm で縫い合わせます。縫い代は袖を上にした状態で、ロック始末し、身頃側に倒します。

袖下～脇

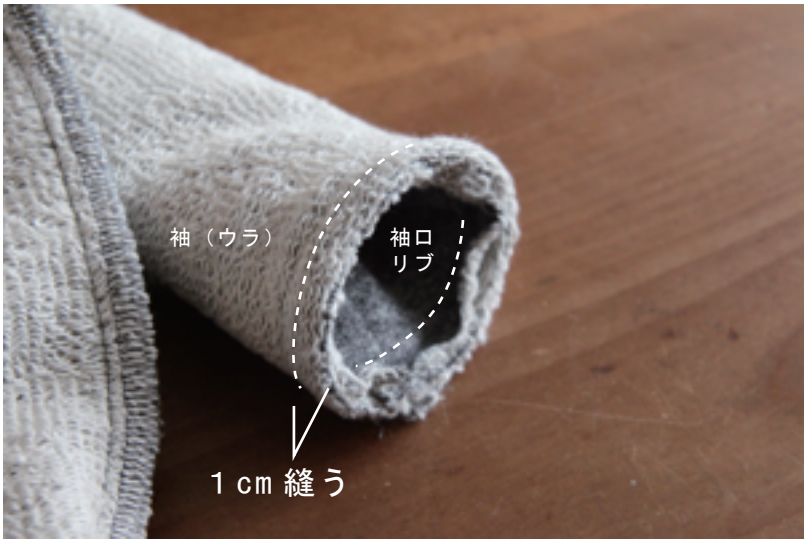
袖下～身頃裾までを前後中表に合わせ、１cm で縫い合わせます。脇下部分は以下の写真を参考に縫います。縫い代は前身頃を上にしてロック始末。

注意の部分。縫い代をたがいちがいに倒して、厚みを分散させます。前身頃の縫い代は身頃側に倒し、後ろ身頃側の縫い代は袖側に倒します。

リブ



袖口リブ２枚、裾リブ１枚は中表にわっかにして、端を１cm で中縫いし、縫い代は割ります。表に返して上下に２つ折りにします。



身頃裾と裾リブ、袖口と袖口リブを中表に合わせて１cm で縫います。袖の中にリブを入れて中にミシンの押さえを入れて縫います。

リブを上にした状態でロック始末し、縫い代は、袖は袖側に倒して身頃は身頃側に倒して完成です。